

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

学科	科目名	単位	担当者	職歴等
介護福祉学科	介護福祉制度論	2	山口 大輔	特別養護老人ホーム 施設長・介護支援専門員・生活相談員
介護福祉学科	介護福祉学	2	鴻上 圭太	障害児施設にて7年間の実務経験あり。その経験を本科目の目的全体に活かす。
介護福祉学科	介護対象論	2	小関 健太郎	高齢者施設での経験を活かし、具体例を示しながら、介護を必要とする人の理解が深まるよう講義する。
介護福祉学科	リハビリテーション	2	嘉内 寿	鍼灸マッサージ師での経験を活かし、他業種との連携について講義する。
介護福祉学科	コミュニケーション論Ⅰ	1	小関 健太郎	高齢者施設職員としての経験を活かし、他業種とのコミュニケーションについて講義する。
介護福祉学科	生活支援技術Ⅲ	1	河野 和美・納谷 朝子	元訪問看護師の経験を活かし、一番身近にいる介護職が、いち早く利用者の変化に気づき医療につなげているよう講義する。
介護福祉学科	生活支援の展開Ⅰ	1	上山 小百合	元居宅介護支援専門員の経験を活かし、障害のある方が自分らしく生活できる支援方法を講義する。
介護福祉学科	生活支援の展開Ⅱ（視覚障害）	1	松下 昭司	視覚障害訓練等指導員（歩行訓練士）として視覚障害への理解を深めるよう講義を行う。
介護福祉学科	生活支援の展開Ⅱ（聴覚障害）	1	此常 喜代江	手話通訳士として聴覚障害への理解を深めるよう講義を行う。
介護福祉学科	介護過程概論	4	鴻上 圭太	実務経験における介護過程実践の経験を理論説明時に活用する。
介護福祉学科	介護過程演習	2	鴻上 圭太	実務経験における介護過程実践の経験を理論説明時に活用する。
介護福祉学科	介護総合演習Ⅰ	2	鴻上・瀬・河野	介護福祉士としての実務経験を生かし指導する
介護福祉学科	介護総合演習Ⅱ	2	鴻上・瀬・河野	介護福祉士としての実務経験を生かし指導する
介護福祉学科	介護基礎実習	2	鴻上・瀬・河野	看護師・介護福祉士・保健師としての実務経験を生かし指導する
介護福祉学科	介護実習Ⅰ	4	鴻上・瀬・河野	介護福祉士としての実務経験を生かし指導する
介護福祉学科	介護実習Ⅱ	4	鴻上・瀬・河野	介護福祉士としての実務経験を生かし指導する
介護福祉学科	医学一般	2	眞鍋 穰・石田 京子	真鍋（現役医師50年・石田（看護師歴23年）：医療現場での経験から具体的事例を例に挙げて、医学的な理解に役立てるとともに、最新の医学的情報を提供する
介護福祉学科	認知症ケアの理解と支援Ⅰ	1	浦田 ちひろ	特別養護老人ホーム職員としての経験を活かし、施設の実際と多職種連携について講義する。
介護福祉学科	認知症ケアの理解と支援Ⅱ	1	浦田 ちひろ	特別養護老人ホーム職員としての経験を活かし、施設の実際と多職種連携について講義する。
介護福祉学科	障害の理解と支援Ⅰ	1	白井 舒久	児童発達支援センター等の運営・指導の経験から、『利用者本位』の実践を具体的に講義する。
介護福祉学科	こころとからだのしくみ（総論）	2	河野 和美	訪問看護の経験を活かし、臨床の具体的事例を示しながら、医学的理解に役立てるとともに、最新の医療情報も提供する
介護福祉学科	こころとからだのしくみ（各論Ⅰ）	2	河野 和美	看護師としての実務経験を生かし指導する
介護福祉学科	医療的ケア概論Ⅰ	2	河野 和美・納谷 朝子	訪問看護での経験を活かし事例を挙げながら分かりやすい授業の展開を行う
介護福祉学科	キャリアアップゼミナールⅠ	2	河野・鴻上・瀬・古川	担当教員の3名は介護、医療現場の経験があり、その経験を本科目の目的全体に活かす。
介護福祉学科	キャリアアップゼミナールⅡ	2	河野・鴻上・瀬・古川	担当教員の3名は介護、医療現場の経験があり、その経験を本科目の目的全体に活かす。
介護福祉学科	情報処理	1	浅井康範、他1名	ソフトウェアハウスでのシステム開発の経験を活かし、情報機器およびアプリケーション（Word、Excel、PowerPointなど）の基本操作やセキュリティなど情報に関する諸問題について講義する。
介護福祉学科	在宅介護福祉	2	小野寺 美雪	在宅介護の現場経験が有り、具体的事例と理論を結び付けて授業で説明する。
介護福祉学科	介護福祉倫理	2	鴻上 圭太	重症心身障害児施設職員の経験を具体的事例として授業に活用する。
介護福祉学科	コミュニケーション論Ⅱ	1	小関 健太郎	高齢者施設職員としての経験を活かし、他業種とのコミュニケーションについて講義する。
介護福祉学科	生活支援論	2	上山 小百合	訪問介護・居宅介護のヘルパーやサービス提供責任者の実践を活用する。
介護福祉学科	栄養・調理	1	近藤由岐子	医療機関での外来、在宅や地域の方の食事指導や相談の経験を活かし、高齢者の食生活支援のポイントを講義する。
介護福祉学科	生活支援の展開Ⅲ	2	鴻上 圭太	重症心身障害児施設職員の経験を具体的事例として授業に活用する。
介護福祉学科	ケアマネジメント論	2	中貝 宏幸	介護支援専門員と介護職員の経験を活かし、ケアマネジメントについて様々な視点から伝えていく。
介護福祉学科	介護総合演習Ⅲ	2	鴻上 圭太・瀬 志保	介護福祉士としての実務経験を活かし指導する
介護福祉学科	介護実習Ⅲ	2	鴻上 圭太・瀬 志保	介護福祉士としての実務経験を活かし指導する
介護福祉学科	こころとからだのしくみ（各論Ⅱ）	2	納谷 朝子	看護師としての実務経験を生かし指導する
介護福祉学科	キャリアアップゼミナールⅢ	2	河野・鴻上・瀬・古川	担当教員の3名は介護、医療現場の経験があり、その経験を本科目の目的全体に活かす。
介護福祉学科	キャリアアップゼミナールⅣ	2	河野・鴻上・瀬・古川	担当教員の3名は介護、医療現場の経験があり、その経験を本科目の目的全体に活かす。

単位数合計 70

学科	科目名	単位	担当者	職歴等
子ども福祉学科	日本国憲法	2	古川 利通	大学教員になる前の公務員（東京都）として福祉行政に従事、その経験を活かした授業を行う。
子ども福祉学科	情報教育入門（機器操作を含む）	1	浅井康範、他1名	ソフトウェアハウスでのシステム開発の経験を活かし、情報機器およびアプリケーション（Word、Excel、PowerPointなど）の基本操作や情報化社会の諸問題について講義する。
子ども福祉学科	英語	1	高瀬 峻	小学生から高齢者まで英語指導した経験を活かし、円滑なコミュニケーション能力の能動的学習を図る
子ども福祉学科	文章表現	1	杉山 和正	小学校教員の経験を活かし、子どもの文章表現にも触れながら講義をする。
子ども福祉学科	保育原理	2	大内田 真理	保育士の経験を活かし、保育所の果たす役割や方法を具体的事例に基づき講義する。
子ども福祉学科	発達心理学	2	野村 朋	発達相談員
子ども福祉学科	造形Ⅰ	1	井口 和子	大和郡山カトリック幼稚園絵画造形指導教員としての経験を活かし、幼児期の造形活動の演習をする。
子ども福祉学科	子ども家庭福祉	2	西山 雅巳	児童相談所での実務・SV経験を活かし、児童問題の現状と関係機関の支援内容について講義する。
子ども福祉学科	社会的養護Ⅰ	2	西山 雅巳	児童相談所での実務・SV経験を活かし、社会的養護を必要とする児童への支援について講義をする。
子ども福祉学科	子ども家庭支援の心理学	2	高木 玉江	発達相談員
子ども福祉学科	子どもの保健Ⅰ	2	眞鍋 穰	小児科医としての経験を踏まえ、保育現場等で求められる基礎的事項を踏んだ授業を行う。
子ども福祉学科	子どもの食と栄養	2	近藤 由岐子	医療機関での外来や地域の保健活動での経験を活かし、子どもや保護者の食生活支援について講義する
子ども福祉学科	乳児保育Ⅰ	2	野村 朋	発達相談員として乳幼児健診、育児支援、保育所巡回相談の経験を活かし講義を行う
子ども福祉学科	障害児保育	2	野村 朋	発達相談員として療育相談、保育所巡回での経験を生かして演習を行う

子ども福祉学科	子育て支援Ⅰ	1	大内田 真理	保育士の経験を活かし、地域の子育て支援の方法、事例を紹介する。
子ども福祉学科	子どもの権利Ⅰ	1	北川 拓	児童福祉司としての経験を活かし、問題の背景や機関連携の重要性について講義する。
子ども福祉学科	保育のための家政学演習	2	染原剛・近藤由岐子	医療機関での外来や地域での食事指導や相談の経験から、子どもの食事のポイント等講義する。
子ども福祉学科	造形Ⅱ	1	井口 和子	大和郡山カトリック幼稚園絵画指導教員としての経験を活かし、幼児期の造形活動の演習をする。
子ども福祉学科	子どもの遊びと文化Ⅲ（野外活動）	1	高砂 朋子	ネイチャーレクリエーション指導員資格・経験を活かし実践の場で応用できる知識や技能を身につける。
子ども福祉学科	情報リテラシー演習	1	浅井康範、他1名	ソフトウェアハウスでのシステム開発の経験を活かし、情報機器およびアプリケーション（Word、Excel、PowerPointなど）の基本操作や情報化社会の諸問題について講義する。
子ども福祉学科	教職論	2	星川佳加、平尾達夫	幼稚園園長、教諭として経験を踏まえ教職の意義、職務内容等を講義する
子ども福祉学科	社会福祉	2	北川 拓	児童相談所職員としての経験、児童福祉行政の経験を踏まえ、社会福祉の基礎的事項を教授する。
子ども福祉学科	子ども家庭支援論	2	高木 玉江	発達・子育て相談員
子ども福祉学科	子どもの理解と援助	1	山本 翔太	児童発達支援センターで発達相談員として勤務しており、保育・療育現場での実践を踏まえた授業を行う。
子ども福祉学科	子どもの保健Ⅱ（健康と安全）	1	井上詳子	大阪市の保健師として38年間勤務した経験から、多職種連携等について、具体的に講義する
子ども福祉学科	保育内容（環境）	1	前田 公美	社会福祉法人大地福祉会 宙保育園 園長としての経験を踏まえ授業を行う
子ども福祉学科	保育内容（人間関係）	1	大内田 真理	保育士の経験を活かし、事例をもとに人間関係を築く上で重要なことを講義・演習を行う。
子ども福祉学科	保育内容（健康）	1	出水 和美	保育者として15年（現在に至る）の経験による実践の内容を踏まえ授業を行う。
子ども福祉学科	保育・教育相談演習	1	山本 翔太	発達相談員（心理職）として勤務しており、保育・療育現場を中心とした実践を踏まえた授業を行う。
子ども福祉学科	子どもの権利Ⅱ	2	古川 利通	大学教員になる前の公務員（東京都）として福祉行政に従事、その経験を活かした授業を行う。
子ども福祉学科	発達保障の探求	1	高木 玉江・野村 朋	発達支援センター発達相談員
子ども福祉学科	臨床心理学	1	川岸裕子	児童養護施設で勤務する臨床心理士として“実親と暮らせない事情のある子どもたちと、プレイセラピーを通して関わってきた経験”を活かし、学生自身が“自分自身の育ちや現在の心のありように眼を向けて、自分自身と出会いなおせる”ような体験型の講義をする。
子ども福祉学科	子育て支援Ⅱ	1	大内田 真理	保育士の経験を活かし、子育て支援の基礎、地域の子育て支援について講義・演習を行う。
子ども福祉学科	社会的養護Ⅲ	1	北川 拓	児童福祉司の経験を活かし実践の場で応用できる知識や技能について教授する。
子ども福祉学科	幼児体育Ⅱ	1	本多 結	保育士としての経験を活かす
子ども福祉学科	子どもの遊びと文化Ⅳ（教材研究）	1	高砂 朋子	ネイチャーレクリエーション指導員の経験を活かし実践の場で応用できる知識や技能を身につける。
子ども福祉学科	保育実習指導Ⅲ b（児童福祉施設）	2	北川 拓 他	児童相談所（児童福祉司）
子ども福祉学科	特別なニーズをもつ子どもの教育	2	高木玉江・野村朋	発達相談員
子ども福祉学科	国語教育	2	杉山 和正	小学校教員の経験を活かし、児童文学や絵本の魅力についても講義する。
子ども福祉学科	病児保育	1	高砂朋子・高木玉江	保育教諭
子ども福祉学科	児童館・放課後児童クラブの機能と運営	2	古田説子	児童健全育成指導士（児童館及び放課後児童クラブ事業運営の職員としてまたその主管部所担当とした勤務経験を踏まえ実践の内容を講義する）

単位数合計 60

学科	科目名	単位	担当者	職歴等
保育・幼児教育学科	文章表現	2	橋本祐治	元小学教諭・教頭・教育行政職・校長としての経験を生かして、多様な文章の書き方について講義する。
保育・幼児教育学科	発達心理学	2	李 琦	教育研究機関の心理学教員としての経験を生かし、発達に関する心理学的知見を概観しながら、発達心理学の最先端の研究成果について紹介する。
保育・幼児教育学科	保育内容（総論）	1	舟越 美幸・増原 真緒	元保育士の経験から、保育内容の構造や計画と実践についてお伝えします。
保育・幼児教育学科	子ども家庭福祉	2	藤原 映久・高橋 憲二	過去に15年間児童相談所で勤務、現在は小児科でカウンセリングに従事（藤原）
保育・幼児教育学科	障がい者福祉論	1	余村 望	元知的障害者支援施設職員としての経験も踏まえて障がい者福祉の実践を交えて講義します。
保育・幼児教育学科	社会的養護Ⅰ	2	堅田 弘行	元児童自立支援施設児童指導員（嘱託）の経験を活かし、施設養護の実態を捉えた講義をする。
保育・幼児教育学科	子どもの保健	2	前林 英貴	大学病院の小児科病棟勤務経験のある教員が、その経験を活かした具体的、実践的な講義を行う。
保育・幼児教育学科	保育の計画と評価	2	舟越 美幸・増原 真緒・橋本 祐治	元保育士として、保育における計画と評価の実践についてお伝えします。（舟越・増原）
保育・幼児教育学科	乳児保育Ⅰ	2	舟越 美幸	保育者として現場における実践経験をもとに乳児の育ちと必要な援助について伝えます。
保育・幼児教育学科	乳児保育Ⅱ	1	杠 佳子・舟越 美幸	保育士・主任・所長として従事し、市・県の代表として行政機関での経験もある。乳幼児の児童の発達や特性を演習など通して指導する事で、保育士の専門性について講義する。（杠）保育者として勤務した経験から保育士の専門性について講義する。（舟越）
保育・幼児教育学科	障がい児保育Ⅰ	2	舟越 美幸・川内 紀世美	保育者として現場における実践経験をもとに障がい児の育ちと支援方法についてお伝えします。（舟越）
保育・幼児教育学科	保育実習指導Ⅰ a（保育所）	2	増原 真緒	元保育士の視点から、実習に向かうための知識・技術や、実習準備等についてお伝えします。
保育・幼児教育学科	保育実習指導Ⅰ b（児童福祉施設）	1	堅田 弘行	元児童自立支援施設児童自立支援員（嘱託）としての実務経験を活かし、施設における日常生活支援の内容と方法について伝えます。
保育・幼児教育学科	保育実習Ⅰ a（保育所）	2	増原 真緒	元保育士の視点から、観察の視点、子どもとの関わりや保育者の援助の意図など、実習における学びについて指導します。
保育・幼児教育学科	幼児と表現	2	加藤 友彦・増原 真緒	元保育士として、保育の実際や実践的な指導法等について伝えます。（増原）
保育・幼児教育学科	幼児と言葉	1	増原 真緒・橋本 祐治	元保育者および小学校教諭の経験を活かし、領域「言葉」の視点から保育の実際や幼児期の言葉について伝えます。（増原・橋本）
保育・幼児教育学科	幼児と健康	1	梶谷 朱美	本講義は実務経験のある教員による授業科目であり、小学校及び教育委員会保健体育課での勤務経験を活かしてより具体的、実践的な授業を進め教員免許取得に関する授業を展開する。
保育・幼児教育学科	保育内容（表現）	1	加藤 友彦・増原 真緒・明本 遥	元保育士の経験から保育の実際と計画についてお伝えします。（増原）
保育・幼児教育学科	保育内容（言葉）	1	増原 真緒	元保育士の経験から、「言葉」に着目した保育内容の構造や計画と実践についてお伝えします。
保育・幼児教育学科	教育実習指導Ⅰ	1	舟越 美幸	保育者として勤務した経験から、幼児教育に大切な視点を伝えます。

保育・幼児教育学科	特別支援教育論	2	原 広治	特別支援教育の実践や教育行政の経験を活かし、子どもと周囲のヒトモノコトとの関係から論ずる。
保育・幼児教育学科	子ども家庭支援論	2	高橋 憲二	元島根県立大学短期大学部教員の経験を活かし、家庭支援の理論と実践について講義する
保育・幼児教育学科	保育ソーシャルワーク	1	高橋 憲二	元島根県立大学短期大学部教員としての経験を活かし、保護者とのコミュニケーション技術について講義しグループワークを通して実践する。
保育・幼児教育学科	子どもの健康と安全	1	前林 英貴	大学病院の小児科病棟勤務経験のある教員が、その経験を活かした具体的、実践的な講義を行う。
保育・幼児教育学科	子育て支援演習	1	杠 佳子	保育士・主任・所長として従事する。又、県・市の代表として行政機関での保育活動の経験を活かし、子育て支援の必要性を講義、演習等を通して指導する中で、保育士としてのあり方について講義する。
保育・幼児教育学科	幼児理解	1	中原 康博・平野 美緒	医療、教育、福祉領域における心理職としての経験を生かし、具体的な実践例を通して講義を行う。(平野)
保育・幼児教育学科	保育内容(健康)	1	梶谷 朱美	本講義は実務経験のある教員による授業科目であり、幼稚園、小学校及び県教育委員会保健体育課での勤務経験を活かしてより具体的、実践的な授業を進め、教員免許取得に関する授業を展開する。
保育・幼児教育学科	保育・教職実践演習	2	橋本 祐治・川内 紀世美・明本 遥	元小学校長の経験を生かして、具体的な事例を通して保育観や教育観の深化と実践力向上に資する演習にする。(橋本)
保育・幼児教育学科	教育実習指導Ⅱ	1	舟越 美幸	元保育士の経験から、幼児教育に大切な視点を伝えます。
保育・幼児教育学科	幼稚園実習	4	舟越 美幸	保育者として勤務していた経験から、幼児教育に大切な視点を伝えます。
保育・幼児教育学科	国語教育	2	橋本祐治	元小学校教諭の経験を活かして子どもが言葉の力を獲得していく段階性と連続性等について講義する。
保育・幼児教育学科	保育・教育相談演習	1	中原 康博・平野 美緒	医療、教育、福祉領域における心理職としての経験を生かし、具体的な実践例を通して講義を行う。(平野)
保育・幼児教育学科	地域福祉論	2	余村 望	元知的障害者支援施設職員の経験も踏まえて地域にあるべき福祉の姿を伝えます。
保育・幼児教育学科	子どもの権利	2	舟越 美幸・川内 紀世美	保育者として保育現場での実践経験に基づき、保育・幼児教育に大切な視点を伝えます。(舟越)
保育・幼児教育学科	臨床心理学	1	平野 美緒	精神科・心療内科の心理職としての経験を活かし、実践的な心理臨床について講義する。
保育・幼児教育学科	障害児保育Ⅱ	1	舟越 美幸・川内 紀世美	保育者として現場における実践経験をともに障がい児の育ちと支援方法についてお伝えします。(舟越)
保育・幼児教育学科	障害のある人の発達保障	1	余村 望・川内 紀世美	知的障がい者支援施設での実務経験をともに、地域社会が持つべき発達保障機能について伝えます。(余村)
保育・幼児教育学科	子どもの遊びと学びⅡ	1	舟越 美幸・増原 真緒	元保育士として、子どもとともに楽しめる遊びを経験していきましょう。
保育・幼児教育学科	保育実習指導Ⅱ(保育所)	1	増原 真緒	元保育者の視点から、実習にあたり子ども理解や指導案作成の方法、準備等についてお伝えします。
保育・幼児教育学科	保育実習指導Ⅲ(児童福祉施設)	1	堅田 弘行	元児童自立支援施設児童指導員(嘱託)としての実務経験を活かし、日常生活支援の方法や内容を伝えます。
保育・幼児教育学科	保育実習Ⅱ(保育所)	2	増原 真緒	元保育士の視点から、保護者支援、保育の計画等、実習における学びについて指導します。

単位数合計 62

学科	科目名	単位	担当者	職歴等
地域総合介護福祉学科	人間関係とコミュニケーションⅠ	2	片平 誓子	社会心理学の知識とワークショップデザイナーとしての実務経験を活かし、理論に基づく体験的な学習を実施する
地域総合介護福祉学科	生活と社会福祉Ⅰ	2	石田 一紀	10年間のMSWの実践を人間の生活構造・人権・ニーズ把握等に体系的に反映させていく。
地域総合介護福祉学科	介護の基本	2	石田 一紀	10年間のMSWの実践を介護の人間・及び生活理解に反映させていく。
地域総合介護福祉学科	介護対象者論Ⅰ	2	石田 一紀	10年間のMSWの実践を講義における介護対象理解に体系的に反映させていく。
地域総合介護福祉学科	介護現場におけるコミュニケーション技術	1	石丸直樹、堅田知佐	石丸直樹：医療機関におけるソーシャルワーク業務(1年間)
地域総合介護福祉学科	認知症のケアⅠ	2	吉岡 伸一	精神科医としての経験を基に、認知症をケアする上で必要な知識や技術の講義を行う。
地域総合介護福祉学科	人間関係とコミュニケーションⅡ	2	片平 誓子	社会心理学の知識とワークショップデザイナーとしての実務経験を活かし、理論に基づく体験的な学習を実施する
地域総合介護福祉学科	介護福祉研究法	2	松永智也・堅田知佐	特別養護老人ホーム等での介護職等としての経験を活かし、介護福祉研究法について講義をする
地域総合介護福祉学科	精神保健	2	吉岡 伸一	現役の精神科医として精神保健の業務に携わった経験を活かし、精神保健の講義を行う。
地域総合介護福祉学科	認知症のケアⅡ	2	林原 豊	グループホーム総合施設長としての経験を基に、現場で通用する知識や技術の授業を行う
地域総合介護福祉学科	国家試験基礎演習	2	松永智也・堅田知佐	介護福祉士資格を有しての特別養護老人ホーム等での介護職等としての経験を活かし、国家試験基礎演習について講義をする
介護福祉学科(安来)	尊厳と自立を支える介護	2	松永智也	特別養護老人ホーム等での介護職等としての経験を活かし、尊厳と自立を支える介護について講義する。
介護福祉学科(安来)	リハビリテーション論	2	木村 昌実	理学療法士として臨床に携わった経験と知見からリハビリテーションの本質を教授する。
介護福祉学科(安来)	視覚障がい者とのコミュニケーション	1	庄司 健	ライトハウスライブラリー職員としての経験を活かし、視覚障害者支援の知識や方法を講義する。
介護福祉学科(安来)	介護福祉研究法	2	堅田知佐・松永智也	特別養護老人ホーム等での介護職等としての経験を活かし、介護福祉研究法について講義をする
介護福祉学科(安来)	ソーシャルワーク論	1	石田 一紀	MSWとしてのソーシャルワークの経験と理論を授業に体系的に反映させていく。

単位数合計 29